

石川県七尾美術館だより

No.115

令和5年 秋

ISHIKAWA
NANAO
ART MUSEUM



2023 イタリア・ボローニャ国際絵本原画展

11月10日(金)～12月17日(日) 【会期中無休】

◆「ボローニャ展」の季節、到来！

厳しかった暑さも和らいできた今日この頃ですが、いよいよ当館の秋恒例の展覧会「ボローニャ展」が開催されます。

毎年春にイタリア・ボローニャで開催される世界最大規模の児童書専門の見本市「ボローニャ・チルドレンズ・ブックフェア」。このブックフェアが主催する絵本原画コンクールは、絵本のために描かれた5枚1組のイラストを審査するもので、出版経験の有無に関わらず平等に審査されるため、絵本の最新動向を知る絶好の機会として、また新人イラストレーターに登竜門としても注目されています。



「港のクリスマス」
ペアトリーチェ・チエロッキ (イタリア)



「イッゴとキュウリくん」
エンマ・アーケルマン (スウェーデン)

コロナ禍以降、作品募集の方法がオンラインへと変更されたことから、毎年応募総数は増加しており、今年は過去最多91の国と地域から4345組の応募があり、5人の審査員

によつて選ばれた、日本人作家5名を含む27の国と地域の79作家が入選を果たしました。可愛らしい動物を題材にしたものから、ウクライナの戦時下の様子を描いたものまで幅広い内容の絵本原画が入選しています。

◆特別展示

今年は3つの特別展示を行います。

① 2022ボローニャSM出版賞 アンドレス・ロペス

ボローニャSM出版賞はブックフェアとスペインのSM出版によつて設立された賞です。ここでは昨年の受賞者、アンドレス・ロペス(メキシコ)の新作絵本を紹介します。

② 「視る」を超えて

―触つて「視る」ボローニャ展2023

今年の入選作のうち5点を選び触察パネル



「レンバねこ」
アンナ・アパリオ・カタラ(スペイン)



「戦争日記」
ユリア・ツヴェリチナ(ウクライナ)

(1作品につき1場面)を制作しました。美術作品を触つて「視る」という新たな鑑賞のあり方を体験いただけます。

③ ボローニャ・チルドレンズ・ブックフェアの風景画と肖像画

ブックフェアの開催60回を記念して、過去のボローニャ展入選者20名が、ブックフェアのロゴマークに使われる4色を使って描いたイラストを展示します。

◆絵本コーナー

入選作品の絵本のほか、ボローニャ・ラガッツイ賞受賞作品などを紹介します。

◆映像コーナー

現地での最終審査の様子や、審査員と入選作家へのインタビューを放映します。

ボローニャ展関連イベント

①開会式

日時…11/10（金） 10：00～10：30

②絵本アニメ上映会【入場無料】

世界の名作絵本アニメを上映します。

日時…毎週土曜日（12/16を除く）11：00～11：40

会場…アートホール

③かんたん絵本を作ろうよ！【参加無料・要予約】

不要なポスターなどの裏面を利用して冊子を作り、ストーリーを考え、自由に飾り付けてオリジナル絵本を作ります。

日時…11/11（土）、11/19（日）、11/25（土）

12/3（日）、12/9（土）、12/17日（日）

各回 14：00～16：00

定員…各回6名（保護者は子ども1名につき1人まで）

協力…絵本の会 もこもこ

場所…第3展示室の一角

④切り絵でクリスマスオーナメントを作ろう！

【参加無料・要予約】

日時…11/23（木・祝）10：00～12：00、14：00～16：00

定員…各回8名（保護者は子ども1名につき1人まで）

※小学生以上対象、小学3年生までは保護者同伴。

※10：00からの回は小中学生を優先。

講師…さぶさちえ氏（2023ボローニャ展入選作家）

場所…第3展示室の一角

⑤「のまりん」の紙芝居劇場【入場無料】

紙芝居の前に座ると、大人も子どももワクワクドキドキ。「のまりん」の豊かな表現をお楽しみください！

日時…11/18（土）11：00～11：40、13：30～14：10

出演…のまりん（野間成之氏）

会場…アートホール

⑥おはなし劇場【入場無料】

人形劇やパネルシアターの上演で、皆さんを物語の世界へご招待！

日時…11/26（日）10：30～11：30、13：30～14：30

協力…NPO法人 ぽっかぽか

会場…アートホール

※③と④へのご参加には申し込みが必要です。

申込方法…10/26（木）9：00より電話受付開始

- ・受付はすべて先着順、開催日前日までとなります。
- ・1回のお申し込みで2名まで受付。
- ・保護者同伴の場合、保護者は要観覧券。



切り絵でクリスマスオーナメントを作ろう！



かんたん絵本を作ろうよ！

◇観覧料

	大学生	一般	個人	団体
※高校生以下無料・団体は20名以上です。	350円	800円		700円
				300円



ボローニャ展グッズ情報

ショップコーナーでは、ボローニャ展公式図録のほか、定番のポストカードやクリアファイル、トートバッグやメモ帳、缶バッジなど各種取り揃えております。

また、入選作家オリジナルグッズも販売予定です！



第38回国民文化祭 第23回全国障害者芸術・文化祭
いしかわ百万石文化祭2023
七尾市地域文化発信事業 令和5年度秋季企画展

能登畠山氏とゆかりの文化



七尾市指定文化財
「山王二十一社神楽鈴」
蓬萊園近
七尾市・大地主神社蔵

9月23日(土・祝)～10月29日(日) 【開催中】

「石川県ゆかりの大名」といえば、貴方は誰を連想しますか。おそらく多くの方が「加賀百万石」前田氏の名を挙げることでしょう。

しかし室町時代、1世紀以上にわたって能登を統治し、領内を大いに栄えさせた大名が存在しました。それが能登畠山氏です。

同氏は室町幕府内で要職を担った名門・畠山氏の分家筋にあたります。初代当主の満慶(？)(1432)以降、十一代約170年間にわたって能登一国を治めました。

歴代当主は卓越した政治手腕によって領内を掌握する一方、文芸にも優れた才覚を発揮します。ことに第

七代当主義総(1491)は、能登畠山氏に焦点をあてることとしました。

1545)の頃は最盛期で、京都との交流を深めて文芸活動を盛んにし「能登畠山文化」が開花。そのため七尾の城下町は、北陸有数の文化都市として大いに繁栄したと伝わります。

またその「文化の香り華やかなりし環境」で若年期をすごしたのが、のちに桃山画壇で大活躍する絵師・長谷川等伯(1539～1610)です。従って彼の絵師としての大成に、能登畠山氏の文化が与えた影響は極めて大きかったのではないのでしょうか。

本年は「いしかわ百万石文化祭2023」が開催される文化の年。そこで当館では等伯ともども七尾の歴史や文化に重要な位置を占める、能登畠山氏に焦点をあてることとしました。



「賦何路連歌」(部分) 東京都・明治大学図書館蔵



能登町指定文化財
「畠山義親画像」能登町・萬福寺蔵



石川県指定文化財
「黒韋肩紅白糸威腹巻 古制背板付 長家伝来」
石川県立歴史博物館蔵

本展では、主に石川県内に現存する、同氏ゆかりの作品や資料を中心に幅広く展示。かつて能登国に一大勢力を築き、七尾の地に「小京都」といふべき繁栄を現出した、能登畠山氏の足跡をたどります。

なおこの度、同氏の華やかな文芸を象徴する存在として知られる「賦何船連歌」(七尾市蔵)、「賦何路連歌」(東京都・明治大学図書館蔵)、「賦何人連歌」(個人蔵)の、「能登畠山氏三連歌」が初めて一堂に展示されています。

さらに長谷川等伯の若年期、「能登時代」制作の仏画などもあわせて紹介。「能登畠山文化」と等伯とのかかわりにも迫ります。

記念講演会《聴講無料》

日時..10月22日(日)

午後2時より(開場は午後1時30分)

会場..当館アトホール

講師..東四柳史明氏(金沢学院大学名誉教授)
演題..「能登畠山氏とその文化」

◇観覧料

	一般	個人	団体
大学生	500円	400円	300円
高校生以下無料・団体は20名以上です。	350円	300円	

※10/15(日)「いしかわ文化の日」は
石川県内在住者の方無料。

貸館催し物案内

市民ギャラリー

映心会書作展26

10月5日(木)～8日(日)

最終日は16時まで

主催 映心会

MOA美術館七尾・中能登児童作品展

10月12日(木)～15日(日)

初日13時から 最終日は17時まで

主催 (公益財団)岡田茂吉美術文化財団

(MOA美術館)

MOA美術館七尾・中能登児童作品展

実行委員会

連絡先 同右 0767(53)3914

第2回グループ展

10月14日(土)～19日(木)

最終日は15時まで

主催 七尾市文化協会

連絡先 09020925181(飯田)

陶芸45年の軌跡

陶芸工房田鶴海&小谷内和央

10月21日(土)～22日(日)

最終日は15時まで

主催 七尾市文化協会

連絡先 09046860480(小谷内)

第17回彩の会・写団のと展

10月27日(金)～29日(日)

最終日は16時30分まで

主催 七尾市文化協会

連絡先 0767(52)1613(加地)

第68回七尾市美術展

11月3日(金・祝)～11月6日(月)

最終日は15時まで

主催 七尾美術作家協会

連絡先 09013100061(中野)

第80回北國写真展七尾展

12月22日(金)～24日(日)

最終日は17時まで

主催 北國写真連盟

連絡先 076(260)3581(熊野)

アートホール



袖ヶ江地域再生ブランドデザイン発表会

記念講演「空き家活用を通じたまちなか再生の取り組み」

10月7日(土) 開演13時30分

主催 袖ヶ江地区地域づくり協議会

連絡先 同右 0767(52)1369

秋季能楽発表会

10月8日(日) 開演12時30分

主催 宝生流七尾謡玉会

連絡先 08019581138(赤尾)

マサイの今～伝統と変化のはざままで～

10月17日(火) 開演10時

主催 公益社団法人七尾法人会女性部会

連絡先 同右0767(53)6629

doiceピアノコンサート

11月3日(金・祝) 開演13時30分

主催 ピアノグループdoice

連絡先 0767(58)1253(井藤)

県民公開講座「ぼけますから、よろしく願います」映画上映会

12月10日(日) 開演10時

主催 ななお紫蘭の会

連絡先 七尾市地域包括支援センター

0767(53)5789



自然とともに ～水や植物のある風景～ 彫刻って面白い! ～これなんだ?からそっくりまで～

12月22日(金)～令和6年2月12日(月・祝)

「自然とともに」では、当館所蔵品の中核・池田コレクションなどより、水や植物といった自然美を感じる絵画や工芸を展示。「彫刻って面白い!」では、一見すると不思議な形をした抽象作品から、人間や動物たちをリアルに写した具象作品まで、さまざまな彫刻作品をご紹介します。



「ブシケを運ぶ弓」吉田 隆

やきもの鑑賞のススメ まなざしの先

令和6年2月23日(金・祝)～4月21日(日)

「やきもの鑑賞のススメ」では、池田コレクションを含む当館所蔵のやきものを展示し、その鑑賞ポイントもあわせてご紹介します。「まなざしの先」では、何かを見つめる人物が描かれた作品や、作家自身が長年見つめテーマとしてきた作品を展示、それぞれの視線の先にどのようなものが映っているのかを感じ取っていただけたら幸いです。



「少女」百々俊雅

令和5年度友の会美術講座「切り絵にチャレンジ～中級から～」

今年のボローニャ展に見事入選を果たした、さぶさちえさん(金沢市出身)をお迎えして、切り絵のコツを伺いながら、中級レベルの少し難しい切り絵にもチャレンジしていただきます。

日 時	11月24日(金) 10:00～12:00
場 所	当館アートホール楽屋
講 師	さぶ さちえ氏(2023 ボローニャ展入選作家)
参 加 費	500円(材料費含む)
募集定員	10名(定員に達し次第締め切り)
募 集	10月13日(金)より電話受付 TEL:0767-53-1500



「いつもとちがった日」さぶさちえ

石川県七尾美術館だより No.115

発行日:令和5年10月1日
発行者:公益財団法人七尾美術財団
〒926-0855 七尾市小丸山台一丁目1番地
TEL.0767-53-1500 FAX.0767-53-6262
<https://nanao-art-museum.jp>

表 紙



「帽子の森」キム・スンヨン(韓国)

主人公は平凡な毎日を過ごしている女性。ある日、彼女の家の近所に帽子屋がオープンしました。そこで見つけた不格好な帽子に、なぜか心惹かれた彼女は、その帽子を購入し、被ってみます。すると忘れていた幼い頃の悲しい記憶がよみがえってき…彼女、子どもの頃に夢見た「運命の帽子」に出会うことが出来るのでしょうか?